

補助金評価シート

区分	重点・ <b>重点以外</b>	補助根拠	法令補助	<b>その他補助</b>	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	めざせ！商人（あきんど）事業補助金 創業希望者及び新規事業展開を行う事業者を対象に、低廉な家賃で店舗を提供し、事業計画や販路開拓、資金調達等の相談・実施を支援し、独立開業や古町地区での本格的な店舗展開を推進することにより、中心商店街の活性化及び空き店舗の減少を目的とした、新潟市チャレンジショップ運営委員会に対する補助金							
款・項・目	商工費 商業費 商業振興費							
所属等	経済部 商業振興課 商業振興係 電話 025-226-1633							

年 度		平成29年度（1年目）	平成30年度（2年目）	令和元年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	9,090	8,753	8,753
	決算(千円)	8,161	8,369	8,753
補 助 率		66.7%	75.0%	未定
目 標		ヨリナーレ（物販：4人、飲食2人）の月営業店舗数6店舗 <目標が数値でない場合の評価方法>		
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			
	達成率 80%以上		96.7% 6	
	達成率 50%以上	78.3% 5		76.4% 5
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください			
補助事業者による情報の公表		事業パンフレット、ホームページなど		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 新規開業者の育成、空き店舗の解消等により中心市街地商店街の魅力を上向きさせ来訪者の拡大を図ることが、本市中心市街地の活性化及び本市商業の振興に特に資するため。補助率等については現行の運用を実施していく。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
		① 拡充・ <b>改善</b> （補助率、補助額、補助対象経費、 <b>その他</b> ） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 目標については、2期目に達成率80%をクリアすることができた。H30年度後半に3店が退店し、現状は飲食1店舗のみとなった。同時に運営主体も新潟商工会議所から、新潟市チャレンジショップ運営委員会に変わるなか、創業や新規出店希望者に対して提供できる支援策をアピールし、的確に出店希望者のニーズに応えることで、当施設の出店者数の増加を図り、中心市街地の活性化、創業の活性化を図る。			